

用具選び、専門家に任せて

福祉用具の利用は、専門の「福祉用具専門相談員」がサポートしてくれる。その役割について(社)全国福祉用具専門相談員協会の山本一志事務局長に話しを聞いた。



(社)全国福祉用具
専門相談員協会
山本一志事務局長

——福祉用具専門相談員とは。

山本 福祉用具を利用したい高齢者に対して、その人に合った適切な商品を選んで使い方を説明したり、その後も困りごとがあれば相談に乗ったりメンテナンスをしたり、福祉用具のことならなんでも相談に乗れる専門職です。

——福祉用具を自分で選んではいけないのですか。

山本 自分で選んでも構いま

せんが、自分で選んだものが本人にとって最もよい福祉用具とは限りません。福祉用具を選ぶには専門知識が必要です。その人が望む生活から必要なのは車いすなのか、歩行器なのか、手すりなのかを選んで提供します。

——福祉用具を選んでもらったら専門相談員との関係は終わりですか？

山本 その後も関係は続きます。利用者に福祉用具を納品した後すぐに利用の仕方が正しいか確認のために訪問し、半年に1回程度、用具のメンテナンスや利用者の身体状況を確認しに訪問します。それ以外でも、福祉用具に関して困ったことがあればいつでも相談に乗ります。些細なことでも構いませんので、利用者の方の声を聞かせてほしいと思っています。